

会員企業紹介

.....Vol.99

「来年には住宅建築を再開」

～(有)岡本建材～

(有)岡本建材は、溝尻地区の国道27号沿いに事務所があり、土木工事や建設資材の販売が事業の中心です。創業は、昭和27（1952）年で、野菜の小売業を皮切りに運送業や住宅建築にも着手。以降、現在まで、お客様との関係を第一に、営業形態を時代の推移とともに変化させながら事業拡大に努められています。

取引先は、市内を中心に福井県高浜町から小浜市まで拡大。土木工事では、公共事業を主力とする一方、多種多様な建設資材の販売についても、関係業者からは大きな信頼が寄せられています。

岡本哲夫社長から、今後の事業経営について、伺いました。「わが社は、舞鶴発電所の建設開始に伴って住宅の建築工事から離れていましたが、今後の事業を見通す中で、来年から再開させる予定です」と岡本社長。また、「来年、予定されている親族の住宅建築を手始めに事業を強化します」とされ、さらに「基礎工事に長年の蓄積があり、様々なニーズに応えることも可能です。加えて、独自の空気循環システムや

アイデアに富んだ収納技術等の提案も“売り”の一つです」と自信を見せられました。



大門通り沿いにある(有)岡本建材

会社概要

事業所名/ (有)岡本建材
 代表者/ 代表取締役 岡本 哲夫 従事者/ 6人
 所在地/ 〒625-0035 舞鶴市字溝尻153番地
 T e l / 62-0214 F a x / 63-8765
 事業内容/ 土木工事、建設資材販売

新入会員企業紹介

.....Vol.74

「多肉植物を広めたい」

～多肉専科イロニカル～

「多肉植物は、一般的な植物に比べると難しいところもありますが、花びらの多様な形や四季折々で変わる色彩は本当に魅力的です」—こう話すのは、多肉専科「イロニカル」代表の鈴谷千晴さん。平成30年11月に営業を開始。木ノ下地区にある育成施設を兼ねた店舗は約65㎡のビニールハウスを改装したもので、約200種類多肉植物のほか、鉢などの雑貨も販売されています。



多肉専科「イロニカル」— 代表の鈴谷千晴さん

店名には、色(いろ)と植物(ボタニカル)を合わせたもので、誰にでも親しまれ、覚えやすいようにという鈴谷さんの思いが込められています。

現在の営業は、子育ての関係もあって、限られています。一方で、毎月第2水曜日には、“寄せ植え体験”や“愛好家の交流”を行う「たにく部」が開催中で、こちらは毎回定員いっぱいの人気ぶり。

鈴谷さんの、「母親業が落ち着けば、営業日も増やし、もっと多肉植物を広めていきたい」との意気込みには“多肉愛”が感じられました。

会社概要

事業所名/ 多肉専科イロニカル
 代表者/ 鈴谷千晴 従事者/ 1人
 所在地/ 〒625-0073 舞鶴市木ノ下203-1
 T e l / 090-1133-1965
 事業内容/ 多肉植物の販売
 営業日/ 月・木曜日 10時～15時 ※8月、2月は休業
 日曜日・祝日 10時～17時